

令和3年度第1回沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング検証結果について)

1 委員会の開催について

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令を受け、委員を招集せず書類審査によりモニタリング実施結果に対する意見等聴取を行った。

2 書類審査（委員）

那覇市教育委員会教育委員 本仲 範男
公立大学法人名桜大学教授 平野 貴也
一般財団法人沖縄県中小企業診断士協会会長 神谷 繁
一般社団法人ガールスカウト沖縄県連盟連盟長 津波 紀伊子
一般社団法人沖縄県PTA連合会安全委員会専務 下地 イツ子

3 審議概要

沖縄県立青少年の家6施設（名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣）の令和2年度実績モニタリング結果検証

4 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
- (3) 利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。

5 検証結果

コロナ禍の大変運営が厳しい中、各施設の管理運営は、適切に実施されている。

6 委員から主な意見、質疑等

意見、質疑等	回答等
すべての施設において利用状況が「C」評価なのはコロナ禍で仕方ないと思われる。人を集めるのが難しく、宿泊や人が触れ合うプログラムを実施することが難しい状況下においても、どの施設も工夫して運営がなされていると思われる。	
実施内容（現地確認）欄で修繕や備品購入等は数社からの見積もりを取って比較検討した上で発注しているのか。	原則として数社から見積書を取っている。ただし、一定の金額に満たない場合や特別の事情により2社以上から見積書を取ることができない場合は、1社としている。
各施設において財務面での考え方に開きがあり、アフターコロナに向けて取り組むべき修繕等がなかったか、振り返る必要があると思われる。	新型コロナウイルス感染症の影響は、しばらく続くと思定されるため、施設の収支の状況を踏まえ、アフターコロナのための修繕や備品購入等について、連携して取り組みたい。

(石川)

意見、質疑等	回答等
<p>受け入れ事業の評価について令和2年度は悪い意見が一つも記載がない。サービスの質の評価についても悪い意見が2つのみであった。きちんと記入する時間を確保されていればよいのであるが、適正に評価されているのか少し疑問であった。</p>	<p>サービスの質の評価を行うための利用者アンケートについては、利用開始時に用紙を配付し、利用後に回収することとしており、一定の記入時間は確保している。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が少なかったこと、前年度の悪い意見は改善を図ったこと等から、悪い意見が少なかったと考えられる。</p>
<p>事業に合ったコロナ感染対策を工夫しながらの実施については、多大なる努力が伺える。</p> <p>収入が予算を満たさない状況下で、収支がプラスとなったのは支出削減の努力の成果と推察される。</p>	
<p>財務については収入と支出の割合がほぼ一緒であり、コントロールされていると評価できる。</p>	

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	県立石川青少年の家	対象年度	令和2年度
------	-----------	------	-------

【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	3
(1) 利用実績		
1) 利用者数等		
2) 施設稼働率		
3) 受付・接客		
4) 広報		
5) 情報管理		
6) 職員研修の実施		
3. 主催事業	4
4. 自主事業	5
II. サービスの質の評価		6
1. 受入事業		
2. 主催・自主事業		
3. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)		11
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価		13
1. 目標		
2. 評価結果		
【参考】		
附表 経営状況分析	14
料金徴収フロー図	15
労働条件等自主点検表	16

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	県立石川青少年の家	対象年度	令和2年度
指定管理者	(公社)うるま市シルバー人材センター 指定期間:平成31年4月～令和6年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○	○	利用の都度、利用団体による清掃 週2～3回シルバー会員による清掃	業務日誌等書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも、職員による施設巡回・チェックを行い、環境美化に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	貯水槽掃除 チリ回収(週2回)	契約書、報告書等書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも、利用状況等を勘案の上、計画的な実施に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		館内・施設内・登山道・下山道	書類等確認	適正	プログラムで利用する登山道の整備等、適切に実施している。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	月次点検:2月毎1回 4/1、6/4、8/3、 10/14、12/24、2/12 年次点検:年1回 8/3	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	定期点検:年2回 8/27、1/26	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。指摘事項への対応について所管課と調整の上、速やかに対処すること。
簡易水道設備点検		○	定期点検:年1回 6/10	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検	-	-	-	-	-	-
ボイラー設備保守点検		○	定期点検:年2回 4/27、10/26	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
昇降機設備保守点検		○	月次点検:3月毎1回 4/3、7/16、10/7、1/8	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	休所日以外17:00～ 8:30常駐1名 保安 警備実施 休所日終日 常駐1名 保安警備実施	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも費用増加が見込まれるので、安心安全に配慮しつつ、実施方法を多方面から検討すること。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。	○	○	計6件(258,505円) 感知器交換、エアコン・制御基板・ファンモーター交換、エレベータープリント基板交換、野外炊飯場テント修理、公用車モーター交換、車検	完了届、請求書等確認	適正	適切に実施されている。今後も所管課との連携を図りながら、計画的な修繕に努めること。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 100千円	-	-	購入無し	-	-	建て替え時に備品を購入している。現在差し当たって早急に備えたい備品はないが、今後、必要な備品があれば所管課と連携を図りながら、計画的な整備に努めること。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 6/26実施(6/26消防へ報告) 11/4実施(11/4消防へ報告)	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。
避難訓練	○		年2回実施 6/26実施(6/26消防へ報告) 11/4実施(11/4消防へ報告)	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		令和2年度実績 221,080円 各種法規、現金取扱所内規程に基づき徴収	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも、各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		令和2年度実績 725,493円 各種法規、現金取扱所内規程に基づき徴収(薪、キャンプファイヤー、シーツ、ランドリー、教材費、皿)	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも、各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)すべての項目で概ね適切な維持管理が行われている。 今後も、適正な施設の維持管理に努めるとともに、委託業務の仕様書・契約書等の見直しに取り組み、業務の質の向上及び費用の縮減に努めること。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和元年度実績	事業計画 (目標値)	令和2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題	
				前年比	計画比		
利用者実数	30,580	23,500	26,559	87%	113%	利用者実数は計画を上回る実績となったが、新型コロナウイルスの影響で、県からの要請を踏まえた利用者受入停止及び事業の中止(4/7～5/20、8/1～9/5)、宿泊利用者のキャンセルや宿泊から日帰りの研修への変更が多数あったため利用者延べ数の減少になった。特に、社会教育団体のキャンセルが多く、計画比8%となった。その一方、日帰りの登山利用者が個人・団体とも大幅に増加した。	
利用者延べ数	44,000	39,557	28,468	65%	72%		
(利用者内訳)	学校教育	23,835	21,557	9,941	42%		46%
	社会教育	1,840	1,000	82	4%		8%
	その他	18,325	17,000	18,445	101%		109%
利用者延べ数	52,240	44,500	37,681	72%	85%		
※ (施設内訳)	宿泊室	12,973	12,050	1,909	15%		16%
	研修室	7,193	6,000	5,816	81%		97%
	体育館(プレイホール)	7,845	6,000	4,673	60%		78%
	キャンプ場	447	450	0	0%		0%
	その他	23,782	20,000	25,283	106%	126%	
(利用団体数)	3,377	3,000	4,658	138%	155%		

※「利用者延べ数(施設内訳)」については、複数の施設を利用した者を施設ごとに計上しているため、「利用者延べ数(利用者内訳)」よりも多くなっている。

評価(①利用状況)

C

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和元年度実績	事業計画 (目標値)	令和2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	322	307	239	74%	78%	県からの要請による新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための利用者受入れ停止等があったため、開所日数及び利用日数は計画比78%となっているが、利用率は100%で目標を達成した。
利用日数	321	307	239	74%	78%	
利用率	100%	100%	100%	100%	100%	

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

-

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		朝礼及び月会議での情報共有	関係書類等確認	適正	適切に実施されている。今後とも、定期・臨時会議を実施し、情報共有に努めること。常に利用者の立場に立った、誠意ある対応を心がけること。

4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		定期的なホームページの更新、新聞・広報への掲載	関係書類等確認	適正	適切に実施されている。HPの更新については施設写真等は全面的に更新が必要。より積極的な広報に努めること。

5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○	○	個人情報書類の管理、シュレッターの使用	関係書類等確認	適正	適切に実施されている。今後も所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。

6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
業務仕様書に基づく職員研修の実施	○		野外料理研修会(年間2回) 登山研修会(年間2回)	関係書類等確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の技術・指導力向上に努めること。

3. 主催事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
スプリングキャンプ	○		4月18日～19日	家族	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
宿泊指導者研修会前期	○		5月9日	宿泊学習指導者	30人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
ホテルウォッチング	○		6月6日	家族	45人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
親子宿泊自然体験	○		7月11日～12日	親子	20人	17人	85%	夜間の気温が高い中ででの事業になるため、今年から部屋泊での対応を行った。概ね計画通りの実績となった。
宿泊指導者研修会後期	○		7月26日	宿泊学習指導者	30人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
マリンレジャー体験	○	○	7月29日	親子	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
子どもアドベンチャー	○		8月14日～16日	小学生4年～6年	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
どんぐり工作	○		10月18日	家族	25人	27人	108%	室内での事業であるため、新型コロナウイルス感染対策を徹底した。計画を上回る実績となった。
星空観察会	○		10月24日	家族、個人	40人	46人	115%	室内での事業であるため、新型コロナウイルス感染対策を徹底した。計画を上回る実績となった。
オータムキャンプ	○		11月14日～15日	家族	20人	17人	85%	野外炊飯・入浴時の新型コロナウイルス感染対策を特に徹底した。概ね計画通りの実績となった。
母子・父子家庭キャンプ	○		3月6日～7日	家族	15人	16人	107%	野外炊飯・入浴時の新型コロナウイルス感染対策を特に徹底した。計画を上回る実績となった。

石川岳自然観察	○		3月14日	家族	20人	22人	110%	熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、マスク着用を徹底することができない。距離をとる等して新型コロナウイルス感染対策を行った。計画を上回る実績となった。
計(実施事業のみ)					140人	145人	104%	実施6事業、中止6事業

4. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
春の石川岳登山	○		5月6日	成人	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
山の日・健康登山	○		8月10日	成人	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
ナイト登山	○		9月19日	中学生以上	20人	22人	110%	熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、マスク着用を徹底することができない。距離をとる等して新型コロナウイルス感染対策を行った。計画を上回る実績となった。
石川岳登山体験	○		11月22日	成人	20人	20人	100%	熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、マスク着用を徹底することができない。距離をとる等して新型コロナウイルス感染対策を行った。計画通りの実績となった。
歌碑めぐり	○		12月16日	成人	18人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
カーサマーチー作り	○		12月26日	家族、個人	15人	14人	93%	飲食を伴う事業であるため、新型コロナウイルス感染対策を徹底した。概ね計画通りの実績となった。
歴史探訪5回シリーズ	○		1月13日・27日 2月10日・25日 3月10日	成人	90人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
ふれあいグラウンドゴルフ大会	○		1月17日	シニア	50人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
災害対応プログラム	○		2月28日	親子	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
わんぱく登山隊	○		3月20日	幼児園～小3	20人	26人	130%	熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、マスク着用を徹底することができない。距離をとる等して新型コロナウイルス感染対策を行った。計画を上回る実績となった。
計(実施事業のみ)					75人	82人	109%	実施4事業、中止6事業

<p>2. 運営業務 3. 自主事業 4. 主催事業 取組改善案</p>	<p>2 受入停止期間を利用して、施設全体の整備や安全対策を徹底したことで、初めて施設を利用する人が増加した。施設の利用の仕方が分からない人への丁寧な案内、登山を軽視して準備不足の人への対応、駐車場から事務所までの動線作り等について徹底すること。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。</p> <p>3、4 新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業が5割以上あったので、今後は安全・安心に事業を実施できる環境整備を徹底すること。</p>
--	--

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者自己評価	現状分析・課題	
	令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い75%(137票) ・良い25%(46票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い83%(95票) ・良い17%(20票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後目配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。	・利用者の満足度は高い。 ・安全点検をこまめに行い、修繕箇所が多々見られる、所管課と連携を図りながら計画的な修繕・備品購入を行うこと。
	(良い意見) ・キャンプファイヤーの施設がすばらしい。安全面で配慮させている。 ・大研修室のプロジェクターなどの機器が使いやすい良い ・とても施設がキレイでいい環境で研修を行うことができました。 ・清潔感があって良い (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・新しくきれいで、感染対策もていねいにして下さっていたので感謝しています。 ・大研修室の大型プロジェクターはとても見やすく、説明も分かりやすかった。 ・とても安心安全に使用できました。 (悪い意見) ・なし			
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い73%(111票) ・良い27%(41票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い87%(27票) ・良い13%(4票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後目配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。	・利用者の満足度は高い。 ・安全点検をこまめに行い、今後も利用者が宿泊しやすい環境づくりを心がけ除菌作業も徹底している。また所管課と連携を図り、計画的な修繕・備品購入に努めること。
	(良い意見) ・団長室、4人部屋、10人部屋を利用しました。どの部屋も広々と使う事ができ風通しも良くすごしやすかったです。 ・清潔でよかったです。ドアがゆっくり静かに閉まるよう調節がされていて安全でした。 ・コンパクトに部屋や食堂、研修室がまとめられていてよい。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・暖房もきかせてもらえてすごしやすかったです。 (悪い意見) ・なし			
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について 〈満足度〉99% (※1) ・とても良い71%(126票) ・良い28%(51票) ・普通0%(0票) ・悪い1%(1票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い75%(68票) ・良い25%(23票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後目配り適宜対応したい。	・利用者の満足度は高い。 ・今後も利用者が利用しやすい施設・設備の維持管理に努めること。 ・今後も清掃をこまめに行い、衛生面にも十分注意を払うこと。
	(良い意見) ・シャワーが仕切りがあり、女子など入りやすい、きれいで、15人入れる数も良い。 ・清潔なトイレと浴室でとても快適に過ごせました。 (悪い意見) ・水圧が弱いシャワーがありました。		(良い意見) ・新しく気持ちよく使える。 ・清掃が行き届いていた。 ・コロナ対策が、きちんとされていて安心して利用できた。 (悪い意見) ・なし			
維持管理業務	食堂の施設・設備について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い80%(120票) ・良い20%(30票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い82%(23票) ・良い18%(5票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	食堂職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後目配り適宜対応したい。	・利用者の満足度は高い。 ・衛生面及び感染症対策にも注意を払い、今後も利用者が利用しやすい設備管理を心がけること。
	(良い意見) ・キレイで清潔感があり、気持ち良く食事できました。 ・明るい照明で食事もしやすかったです。 ・広くてきれいでした。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・ソーシャルディスタンスも保たれて、キレイでよかったです。 ・間隔空けてくれていて良かった。 ・スタッフの対応も大変良かった。 (悪い意見) ・なし			

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価		
運営業務	食堂の提供するメニューについて	〈満足度〉98% (※1) ・とても良い63%(90票) ・良い25%(49票) ・普通0%(0票) ・悪い2%(3票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い76%(22票) ・良い24%(7票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	利用団体の要望に応え柔軟に対応している。 ・利用者の満足度は高い。 ・今後も利用者が満足できるメニューを提供できるよう、工夫・改善を心がけること。
		(良い意見) ・アレルギー、持病等にも丁寧に対応頂き、非常に助かりました。本当にありがとうございました。 ・事前にアレルギー対応用の食材リストをFAXで送ってもらえたので助かりました。 ・おやつも食堂で手配してもらえて助かりました。 (悪い意見) ・子ども向けで良かったが、炭水化物が多かった。果物があつたら良かった。		(良い意見) ・3食とも子どもたち美味しかったと言っていました。 ・おにぎりのおかわり分まで用意していただき、ありがとうございました。 ・バランスが考えられて良かったですが、子ども達は苦手な子が多かったです。 (悪い意見) ・なし		
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い82%(94票) ・良い18%(21票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い90%(63票) ・良い10%(7票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	受入業務対応で利用団体の要望に応え柔軟に対応している。 ・利用者の満足度は高い。 ・今後も安全対策を十分に行い、職員同士で研鑽を積みながらアイデアを出し合い、プログラムの改善や新規プログラムの開発に努めること。
		(良い意見) ・登山も子どもたちに合わせ、しかも時間配分もこうりよしてもらったのが良かった。 ・登山でCコースを案内してくださった職員の方、細かく案内してくれとても良かった。ありがとうございます。 ・登山で色々な植物や虫などの名前を聞きながら歩いてとても良かった。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・雨の中の登山ではありましたが、歩きやすくなっていたり、虫(シリケンイモリ)も沢山いて、子どもにとっても大人にとっても楽しめるプログラムでした。 ・登山のガイドさんがとても好評でした。 ・説明も大変分かりやすくスムーズに作業できました!! (野外炊飯) (悪い意見) ・なし		
運営業務	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い81%(145票) ・良い19%(35票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い84%(81票) ・良い16%(15票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	受入業務対応で利用団体の要望に応え柔軟に対応している。 ・利用者からの満足度は高い。今後も、常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。
		(良い意見) ・書類の書き方や分からない事は電話口で親切に教えてくれました。 ・研修日、当日の研修部屋の追加や変更、夜の研修室の借用にも対応していただき、大変助かった。 ・細やかなアドバイスのおかげでスムーズに企画を進められました。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・いつも丁寧な対応に感謝です。 ・細かく、丁寧に指導して下さい、スムーズであった。 ・わかりやすく丁寧に対応していただき感謝です。ありがとうございました。 (悪い意見) ・なし		
運営業務	施設の利用料金について	〈満足度〉99% (※1) ・とても良い74%(153票) ・良い25%(52票) ・普通1%(1票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い77%(72票) ・良い23%(22票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	概ね良好である。 ・利用者の満足度は高く、利用者にとっては納得できる料金設定のようである。今後も利用したくなる料金設定に努めるとともに、サービス低下にならないよう心がけること。
		(良い意見) ・とても安いと思います。おかげで少ない予算でも宿泊研修が実施できありがたいです。 ・減免があるので、良い ・丁度良い。りようしやすい料金設定だと思います。 (悪い意見) ・若干高いように感じる。		(良い意見) ・利用料金也十分よいです。 ・適切 (悪い意見) ・なし		

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価		
運 営 業 務	食事料金に ついて	〈満足度〉98% (※1) ・とても良い58%(88票) ・良い40%(60票) ・普通0%(0票) ・悪い2%(3票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100%(※1) ・とても良い79%(31票) ・良い21%(8票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	概ね良好である。 ・利用者の満足度は高い。 ・今後も可能な範囲で、利用者が満足できる料金設定を心がけること。
		(良い意見) ・一般の食堂やレストランに比べて安い料金なので満足です。 ・おやつ飲み物が「メイグルト」になって量がちょうどよかったです。 ・しっかりと食べたえのある量で、とても良かったです。		(良い意見) ・適切 (悪い意見) ・なし		

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度

- S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価			
運営業務 (主催・自主事業)	事前の広報について (満足度)99% (※1) ・とても良い52%(178票) ・良い46%(161票) ・普通0%(0票) ・悪い2%(7票) (良い意見) ・年間スケジュール表を利用。 ・事前広報は良かった。 ・説明もわかりやすかったです。 (悪い意見) ・探し辛い。 ・年間のスケジュール等ある程度長期的な行事を示して頂けると予定もたてやすい。 ・去年は、その日の午後に申し込みをしたら、満席と断られましたので、今年は朝9時一番に電話したので良かったが、申込期間が長すぎるので初めての方には利用しにくいのでは。	(満足度)90% (※1)	(満足度)99%(※1) ・とても良い53%(57票) ・良い46%(49票) ・普通0%(0票) ・悪い1%(1票) (良い意見) ・行きたいので、ホームページを毎週チェックしている。 ・分かりやすい表示でした。前もって広報してよかった。 ・年間の予定がホームページに載っているので予定がとれやすい。新聞とHPから情報が得られてよかった。 (悪い意見) ・スケジュールがもう少し詳しくあるともっと良かった。	S	新聞、HP、広報、配布など幅広く広報するとともに、HPに年間事業一覧表を掲載して参加者が予定を立てやすくしており、概ね良好である。年齢の高い層の方々にも見つけやすいように工夫を重ねる。 ・新型コロナウイルスの影響で事業が多数中止になったが、問い合わせの電話が増加した。	・利用者の満足度は高い。 ・今後も参加者の目にとまるよう幅広く広報を努めること。
運営業務 (主催・自主事業)	電話や窓口の対応について (満足度)100% (※1) ・とても良い71%(237票) ・良い29%(96票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・アレルギーに対して、出来ないでなく、考えてくれてうれしかったです。 ・ていねいな対応でした。昼休みにもかかわらず丁寧に対応して下さりありがとうございます。 ・やさしい対応でチャレンジができた (悪い意見) ・なし	(満足度)90% (※1)	(満足度)100%(※1) ・とても良い85%(76票) ・良い26%(27票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・質問のため、何度もTELしたが、毎回丁寧に教えてもらった。 ・親切な対応でした。とても親しみやすく対応して頂きました。 ・とても丁寧な対応で安心しました。 (悪い意見) ・なし	S	職員の対応・マナー等については、概ね良好であり今後も継続していきたい。	利用者の満足度は高い。 ・今後も常に利用者の立場に立ち、丁寧に誠実な対応を心がけること。
運営業務 (主催・自主事業)	事業の内容について (満足度)100% (※1) ・とても良い80%(294票) ・良い20%(72票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・タッチオープンでの料理、GOOD! 山登りも満喫できた。 ・ドングリ工作だけでなく、山の散策での心配り素敵だなと思いました。 ・大変貴重な体験ができた。 (悪い意見) ・なし	(満足度)90% (※1)	(満足度)99%(※1) ・とても良い85%(97票) ・良い14%(16票) ・普通0%(0票) ・悪い1%(1票) (良い意見) ・親子で沖縄の自然を学べて良かった。素晴らしいです。1日家族で過ごせて良かった。 ・雨天でしたが充実した内容でした。雨天時のプログラムも充実していた。雨天での変更が的確でスムーズでした。 ・山間部(北部)に行かなくてもこれだけの星が見れるのは正直、知らなかったのもっと積極的に開催してほしいです。 (悪い意見) ・子どもと大人を分ける。	S	主催・自主事業共に安全面を考慮しながら概ね良好に行えた。今後も継続していきたい。	・参加者の満足度は高い。 ・今後も参加者の声を参考にしながら、既存事業の改善を心がけること。 ・また、新型コロナウイルスの対策を徹底して、安心して事業に参加できるよう努めること。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価			
運営業務 (主催・自主事業)	講師の進め方について	(満足度)99% (※1) ・とても良い76%(278票) ・良い23%(87票) ・普通0%(0票) ・悪い1%(1票)	(満足度)90% (※1)	(満足度)100%(※1) ・とても良い84%(96票) ・良い16%(18票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	概ね良好であり、今後も継続していきたい。 ・利用者の満足度は高い。 ・今後も参加者が満足でき、目的達成に適した講師の選定に努めること。
		(良い意見) ・分かりやすくよかった。登山では、いろいろな昆虫、植物についての話があり、とても楽しかった。 ・実際の歌まで、石碑の前で聞いたことは一生の宝物です。 ・説明がていねいでとても良かった。 (悪い意見) ・なし	(良い意見) ・段取りも良く、先生方のフォローでゆっくり一息の時間も確保して頂き、程よい疲れ具合でした。 ・わかりやすく丁度時間の進み方で段取りも良かった。子供たちへの言葉かけもやさしく場面に応じてありがとうございました。 ・子ども達との関わり方が親としても勉強になりました。 (悪い意見) ・なし			
運営業務 (主催・自主事業)	参加費について	(満足度)100% (※1) ・とても良い75%(270票) ・良い25%(89票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	(満足度)90% (※1)	(満足度)100%(※1) ・とても良い76%(87票) ・良い24%(27票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	概ね良好であり、今後も継続していきたい。 ・参加者の満足度は高い。 ・今後も参加者が満足・納得できる参加費設定に努めること。
		(良い意見) ・ガイドさんもついて一人500円は安いと思います。 ・良心的な金額だと思う。 ・ずっとこの値段でお願いします。 (悪い意見) ・なし	(良い意見) ・気軽に参加しやすい費用でした。格安で良いと思う。 ・色々用意して下さったのに、安すぎです。ありがとうございます。 ・チョー良心的 (悪い意見) ・なし			
1. 受入事業 2. 主催・自主事業 総合評価 (各評価項目の平均)	(満足度)99%(※1)	(満足度)90% (※1)	(満足度)99%	評価 (②満足度) S	利用者から高評価を受けている。今後とも高評価をいただけるよう、施設職員一同、研鑽に励む。	・全体的に利用者から好評価を得ており、適切な対応が来ている。 ・今後も安心安全に事業に参加できるよう努めること。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

1. 受入事業 2. 主催・自主事業 II. サービスの質の評価 取組改善案	・受入事業・主催・自主事業共にアンケートの結果から利用者のニーズに即した適切な対応が来ている。 ・今後も施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、環境整備に努めること。 ・また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心に利用していただけるよう努めること。
---	--

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

単位:千円

収入項目		令和元年度実績	事業計画	令和2年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
計		1,740	3,600	221	13%	6%	
利用料金 収入	宿泊室	1,429	2,600	132	9%	5%	
	キャンプ場	47	200	0	0%	0%	
	研修室及び訓練室	107	400	41	38%	10%	
	プレイホール(体育館)	157	400	48	31%	12%	
指定管理料		40,769	41,143	41,143	101%	100%	
計		3,136	3,500	590	19%	17%	
自主事業 収入	主催事業収入	485	500	117	24%	23%	
	自主事業収入	228	500	31	14%	6%	
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	2,423	2,500	442	18%	18%	
その他収入(自販機電気料等)		169	200	135	80%	68%	
合計(A)		45,814	48,443	42,089	92%	87%	

(現状分析・課題)

新型コロナウイルスの影響で、宿泊利用者のキャンセルや宿泊から日帰りの研修への変更が多数あったため収入が減少した。また主催・自主事業も新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止せざるを得ない事業が多数あったため、収入が減少した。

(2) 支出

単位:千円

支出項目		令和元年度実績	事業計画	令和2年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費		22,440	24,274	23,453	105%	97%	
賃金		0	0	0	-	-	
報償費		163	200	94	58%	47%	
旅費		111	374	6	5%	2%	
計		7,693	7,548	4,002	52%	53%	
需用費	消耗品費	2,170	1,686	794	37%	47%	
	燃料費	195	150	129	66%	86%	
	印刷製本費	80	100	84	105%	84%	
	光熱水費	4,855	5,112	2,736	56%	54%	
	修繕料	393	500	259	66%	52%	
	その他	0	0	0	-	-	
計		467	526	446	96%	85%	
役務費	通信運搬費	250	276	250	100%	91%	
	手数料	73	100	69	95%	69%	
	損害賠償保険料	132	135	116	88%	86%	
	火災保険料	0	0	0	-	-	
	自動車保険料	12	15	11	92%	73%	
	その他	0	0	0	-	-	
委託料		11,623	10,851	10,267	88%	95%	
使用料及び賃借料		2,087	2,173	687	33%	32%	
備品購入費		0	100	0	-	0	
負担金		56	75	15	27%	20%	
間接経費		0	0	0	-	-	
計		1,050	2,322	2,547	243%	110%	
公課費	消費税相当額分	989	2,267	2,449	248%	108%	
	その他公課費	61	55	98	161%	178%	
その他		0	0	0	-	-	
合計(B)		45,690	48,443	41,517	91%	86%	

(現状分析・課題)

新型コロナウイルスの影響による利用者の減少に伴い、光熱水費等が減少した。今後ともサービスの質の維持向上を図りつつ、費用の縮減に努めること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和元年度実績	事業計画	令和2年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	124	0	572	461%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	0%	0%	1%	502%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	4%	7%	1%	14%	7%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	49%	50%	56%	115%	113%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	25%	22%	25%	97%	110%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	1,038	1,225	1,458	140%	119%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	927	1,040	1,445	156%	139%	
(現状分析・課題)						
新型コロナウイルスの影響で利用者が減少したことより、利用者あたり管理コストは増大しているが、収益率は1%で概ね計画どおりの実績になった。						

評価(③財務状況)

A

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	今後とも、新規利用者獲得及びリピーター獲得により更なる利用者増を図り、施設効果を最大限発揮させること。 また、コロナ禍において利用料金収入及び事業収入の改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。 今後、施設利用者のための環境作りに向けた執行に努めること。
----------------------------------	---

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	39,557人	39,779人	40,000人	40,224人	
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和元年度実績	事業計画(目標値)	令和2年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和3年度目標値
				前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	39,557	28,468	65%	72%	C	施設の利用の仕方が分からない人への丁寧な案内、登山を軽視して準備不足の人への対応、駐車場から事務所までの動線作り等について徹底すること。 また、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。	39,779人
	②満足度	満足度	90%	99%	100%	111%	S	今後も施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、環境整備に努めること。 また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心に利用していただけるよう努めること。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	0%	1%	-	-	A	新型コロナウイルスの影響で利用者が減少したことより、利用者あたり管理コストは増大しているが、収益率は1%で概ね計画どおりの実績になった。 今後とも、新規利用者獲得及びリピーター獲得により更なる利用者増を図り、施設効果を最大限発揮させること。 また、コロナ禍において利用料金収入及び事業収入の改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。 今後、施設利用者のための環境作りに向けた執行に努めること。	0%
活動指標	④重点取組事項	冒険コース・ナイトウォークコース安全対策・安全点検	冒険コース点検(12回) ナイトウォークコース点検(12回) 安全対策(各2回)	冒険コース点検(15回) 対策(13回) ナイトウォークコース点検(13回) 対策(4回) ※目標を大きく上回る	-	-	S	冒険コースの丸太の腐食が進んでいる。定期的な安全点検を行い事故の予防に努めること。またナイトウォークコースの土砂崩れの改修工事を終え利用再開に向けている。 冒険コースの丸太の腐食が進んでいる箇所部分交換を徹底して努めること。土砂崩れ場所の点検や補強を務めること。	研修施設の充実(オンライン会議の提供等)・宿泊施設の効率的な除菌作業

総合評価

A

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S: 110%以上
- A: 100%以上、110%未満
- B: 80%以上、100%未満
- C: 80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

- S: 90%以上
- A: 80%以上、90%未満
- B: 70%以上、80%未満
- C: 70%未満

③財務状況

収益率(事業収支/収入合計)

- A: 0%以上
- B: -5%以上、0%未満
- C: -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S: 目標を大きく上回る
- A: 目標を概ね達成
- B: 目標を下回る
- C: 目標を大きく下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

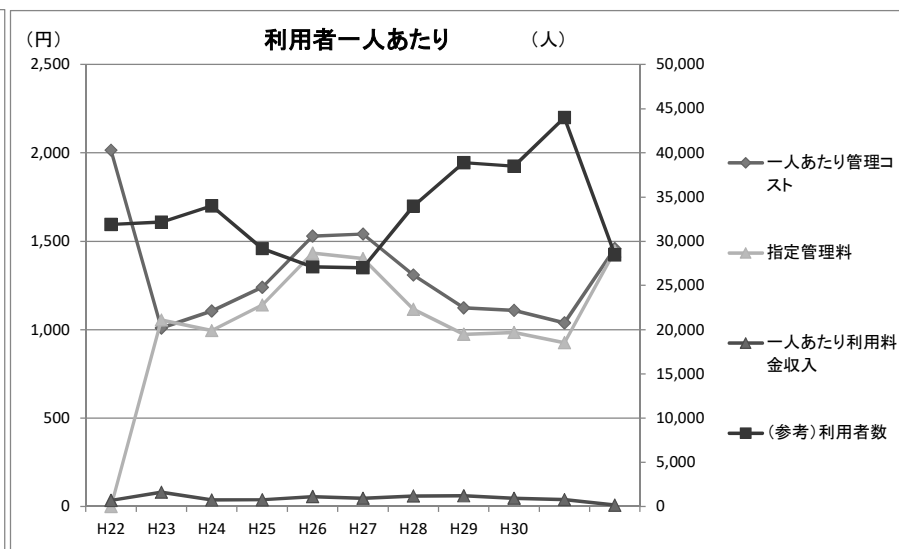
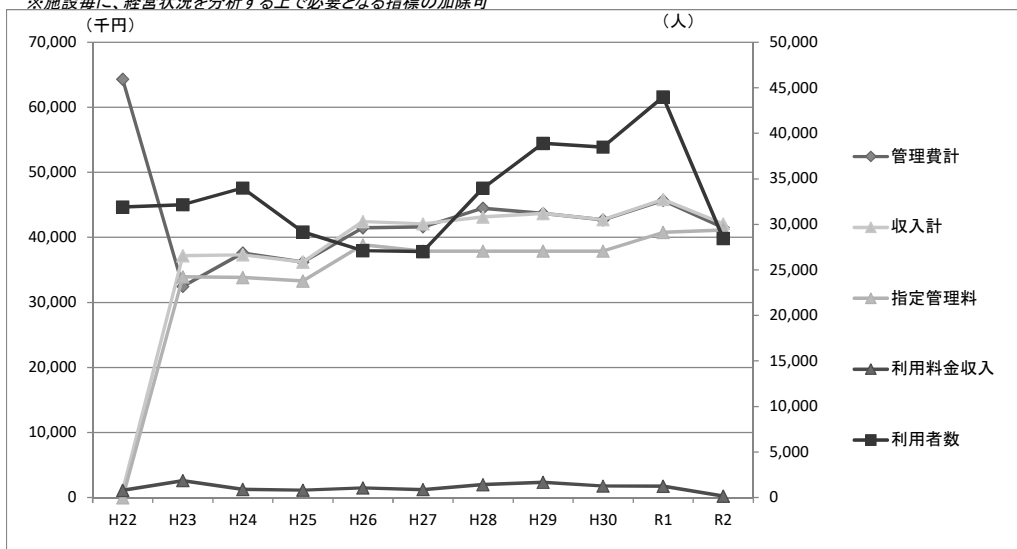
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立石川青少年の家

指標		単位	直営										指定管理									
			H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39,118	39,337	39,557	39,779	
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	31,916	32,165	33,991	29,177	27,115	27,014	33,974	38,900	38,498	44,000	28,468	-
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98.4%	111.9%	72.0%	-
		H22比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	101%	107%	91%	85%	85%	106%	122%	121%	138%	89%	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	33,937	33,817	33,272	38,851	37,887	37,887	37,887	37,887	40,769	41,143	-	
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	104.5%	90.0%	91.9%	93.7%	91.0%	85.2%	86.7%	88.7%	89.2%	99.1%	-	
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	1,117	2,603	1,254	1,125	1,505	1,240	2,008	2,362	1,790	1,740	221	-	
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	7.0%	3.4%	3.1%	3.5%	2.9%	4.7%	5.4%	4.2%	3.8%	0	-	
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	21	113	30	201	2,767	3,118	3,311	2,877	3,136	590	-	
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	643	2,141	1,760	1,885	199	140	126	158	169	135	-	
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	1,117	37,204	37,325	36,187	42,442	42,093	43,153	43,686	42,712	45,814	42,089	-	
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	64,308	32,466	37,594	36,187	41,464	41,618	44,482	43,686	42,697	45,690	41,517	-	
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-63,191	4,738	-269	0	978	475	-1,329	0	15	124	572	-	
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-5657.2%	12.7%	-0.7%	0.0%	2.3%	1.1%	-3.1%	0.0%	0.0%	0.3%	1.4%	-	
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	-	2,015	1,009	1,106	1,240	1,529	1,541	1,309	1,123	1,109	1,038	1,458	-	
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	-	0	1,055	995	1,140	1,433	1,402	1,115	974	984	927	1,445	-	
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	-	35	81	37	39	56	46	59	61	46	40	8	-	

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

令和2年度	利用者数及び利用料金収入の減については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため。
H30年度	利用者数の減については、その他利用者の減による減。
H29年度	改築に伴う利用者の増加。改築が完了し、年間通して施設全域利用可能(改築関係)。
H28年度	改築に伴う利用者の増加。2月よりキャンプ場利用可能(改築関係)。
H27年度	利用者数の減については、その他利用者の減による減。9月より新本館利用開始(改築関係)。

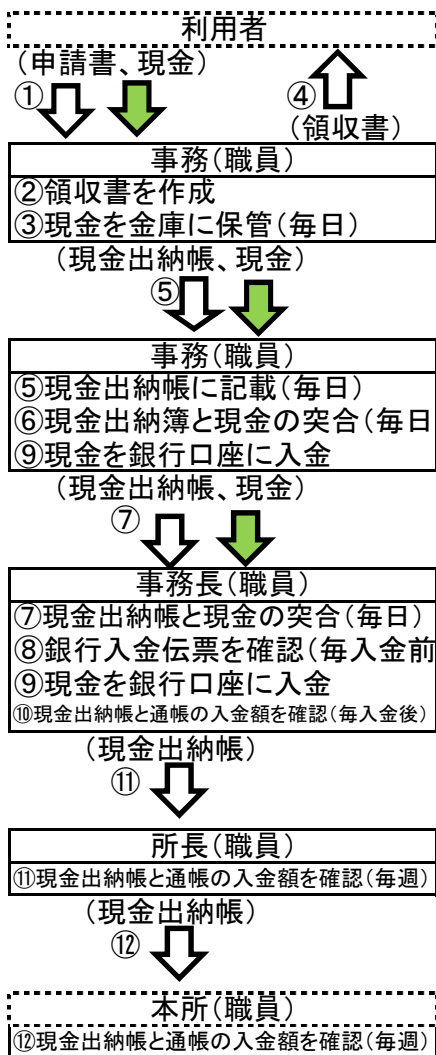
目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

H30年度	改築されたこと及び施設の規模を考慮してR4年度までに40,000人の利用を目標とする
R1年度	同上
R2年度	同上
R3年度	同上

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立石川青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立石川青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
<p> …… 職員等 …… 職員等以外 …… 書類等の流れ …… 現金の流れ </p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p> <p>1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。</p> <p>2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあつては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
区分		利用料金額																						
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						



- ① 事務職員が利用者から申請書と現金を受取る。
- ② 事務職員は領収書を作成。
- ③ 現金を金庫に保管。
- ④ 事務職員は利用者へ領収書を渡す。
- ⑤ 事務職員は現金出納帳に記載する。
- ⑥ 事務職員は現金出納帳と現金を突合をする。(毎日)
- ⑦ 事務長は現金出納帳と現金の突合をする。(毎日)
- ⑧ 事務長は銀行入金前に銀行入金伝票を確認(毎入金前)
- ⑨ 事務職員・事務長は現金を口座に入金(毎週)
- ⑩ 事務長は現金出納帳と通帳の入金額を確認(毎入金後)
- ⑪ 所長は現金出納簿と通帳の入金額を確認(毎週)
- ⑫ 本所職員は現金出納帳と通帳の入金額を確認(毎週)

労働条件等自主点検表

施設名	沖縄県立石川青少年の家
指定管理者名	公益社団法人うるま市シルバー人材センター

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。)については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)]第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	①	2	3	4	5		
	(3～5については、改善が必要です)						
<p>2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。))等、労働条件の具体的細目を定めた規則を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
		作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
	1	②	3	4	5		
	(3～5については、改善が必要です)						
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	週休2日制		週休1日制	その他			
	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	①	2	3	4	5	6	7
	(7については、改善が必要です)						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

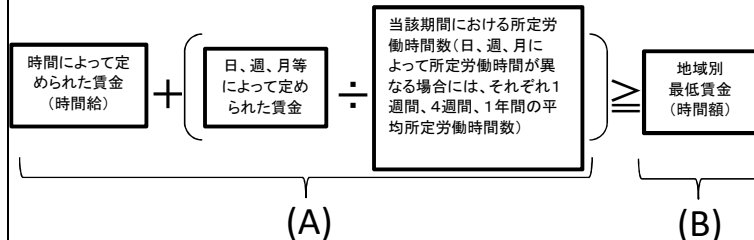
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

※時間外労働、休日労働が発生した場合は、振替休日に対応している。

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	8	

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	再就職支援とする

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	8	8	0	7	1

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	厚生年金基金に加入することにより年金の上積みを図る

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	年齢が70歳以上である

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。